



自然学校の先生の説明を聞きます



森のしくみについて勉強しました

鏡浦中全校生徒のみなさんが10月2日、大台町を訪れ、現地学習をしました。日ごろの取り組みと学習の状況を松田校長先生に取材しました。

《活動をするきっかけは?》  
今年で7年目を迎える総合的な学習の取り組みで、「『ひと』もの』こと』との豊かななかかわりの中で生きる力を育てよう」を学習目標として、海の環境をテーマに6つのグ

ループで取り組んでいます。地域に出掛け、いろいろな体験活動や地域に残る昔からのもの、昔の生活などを記録に残していきたいと考えています。「生きる力」を培う学習になるよう学校として頑張ってきたと思います。

《取り組みだ感想は?》  
前回の学習では、朝熊山の展望台から鳥羽の海、リアス式海岸を眺め、宮川の河口と

この体験活動は、海の博物館の平賀さんや大杉谷自然学校の大西先生の支援によって実現しました。自然のつながりと人のつながりがあったて実現した素晴らしい環境学習だと感じました。

こうした学習を通して豊かな海が守られ、さらにきれいな海になっていくことを願っています。環境課としては、このような学習に積極的にかわっていきます。

《環境課から》  
この体験活動は、海の博物館の平賀さんや大杉谷自然学校の大西先生の支援によって実現しました。自然のつながりと人のつながりがあったて実現した素晴らしい環境学習だと感じました。

こうした学習を通して豊かな海が守られ、さらにきれいな海になっていくことを願っています。環境課としては、このような学習に積極的にかわっていきます。

# みんなで環境創造

## エコ星人発見

「鏡浦中学校」



Vol.55

環境課 ☎ 1149

海の関係を現地学習しました。今回は、その宮川の上流・源流の現地を訪ね、森や山の様子を自ら見てきました。「魚を育てる森」という文章を事前に読んで勉強し、現地学習に臨みましたが、現地の総門山には、漁業関係者が植えた「漁民の森」もあり、大変勉強になったと思います。

生徒の感想にも「生き物がたくさんいること。森の水が川になって、海に流れてきていることが神秘的だと思う。」「木があるから水もきれいななり、枯葉などで虫も住みやすい環境になっていました。」など、貴重な体験を通して得たことが書かれていました。

## みんなで子育て



子育て広場

## だっこでほっと

みんなの子育てを  
応援します!

vol.1

子育て支援センター

☎・FAX 7221

あそびの広場「だっこ」は、家庭で子育てや子守りをしていかたたちの「あそび場所」として、また、育児の不安や悩み、子育てに関する「情報交換の場」として「ほっと」したひとときを過ごしてもらおう場所です。

近所に子どもや遊ぶ場所が少ない、知り合いが少なく育児が不安というかたにも安心して利用してもらえます。

育児大先輩のおばあちゃんたちのかわりや言葉かけ、同年齢のこどもの姿、父親と遊ぶ姿、ママたちのアイデアや工夫など会話や様子からは、教わることもいっぱいです。こどもたちも、保護者のかたと一緒にいろいろなおもちゃで遊び、満足そうな表情をしています。

みんなで一緒に子育て、そして親育ちをしましょう。

育児の不安や悩み、こどもの気になる行動など小さなことでも気軽に相談してください。秘密は守ります。(面接相談を希望のときは申し出てくださいます)

「だっこ」では、毎月身体計測やふれあい遊びの紹介、「だっこ便り」の発行なども行っています。

場所 あおぞら保育所2階・遊戯室奥の部屋  
利用できる日  
火曜日・水曜日・金曜日  
利用できる時間  
午前9時30分～11時30分  
午後零時30分～3時30分  
対象 乳幼児とその保護者

★ ★ ★ ★ ★  
子育てに関するいろいろな情報を隔月でお届けする新コーナーです。よろしくお願います。